

令和8年度第1回庄原市道徳教育推進委員会研修会

- 日 時:令和8年6月23日(火) 13:30~16:35
- 場 所:庄原市総合体育館 第2会議室
- 対象者:庄原市内各小・中学校の道徳教育推進教師20名

【目的】・教材分析及び模擬授業を通して、「深い学び」となる授業づくりのイメージをもつ。
・道徳教育推進教師としての役割を理解するとともに、校内における道徳教育推進及び充実を図るための方策について1年間の活動の見通しをもつ。

指導・助言「庄原市道徳教育推進体制について」

広島県教育委員会 義務教育指導課 指導主事 高橋 伸明



【指導・助言の概要】

○広島県の道徳教育の推進状況並びに、令和8年度の重点について確認した。「家庭・地域社会との連携」「道徳教育の要となる道徳科の授業改善」のポイントを踏まえ、道徳教育の充実に向けて、「日常生活に生かされる道徳教育」について考えることができた。

講話・交流「道徳教育推進教師の役割と今年度の計画について」

庄原市教育委員会 教育指導課 指導主事 小原 義史



【講話・交流の概要】

○道徳教育推進教師としての役割を確認した後、今年度の活動計画について作成したものをグループで交流した。他校の実践計画を参考に、1年間のスケジュールの見直しを行った。また、研修で学んだことを効果的に校内還元していただくよう呼びかけを行った。

模擬授業及び授業解説「日常生活に生かされる道徳教育」

広島大学 名誉教授 宮里 智恵



【模擬授業及び授業解説の概要】

○道徳教育と道徳科の授業を関連付ける「学校のエデュケーション全体を通じて行う道徳教育について」のポイントを学ぶことができた。
○道徳的諸価値、人間としての在り方や生き方の礎となるもの（内容項目）を踏まえた授業が「日常生活に生かされる道徳教育」につながることを再確認できた。

【参加者から】

- ・宮里先生にいただいた「授業づくりシート」をもとに、内容項目について、授業者が捉えをきちんとし、授業づくりを行いたい。
- ・主題を焦点化させる方法を具体的に学ぶことができた。シートに書き出し、整理することで、登場人物の心情の変化や、考えを深めさせたい場面等がはっきりさせることが理解できた。まずは、推進教師の自分がシートを使いこなせるようにして、夏季休業中に職員研修で、所属校の先生方に還元する。
- ・広島県の道徳教育の重点目標を理解できた。家庭・地域との連携やデジタル学習基盤の活用など、授業改善の具体的な視点を学ぶことができた。所属校の先生方に伝えたい。